

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 6 月 22 日 (2006.6.22)

【公開番号】特開 2001-129418 (P2001-129418A)

【公開日】平成 13 年 5 月 15 日 (2001.5.15)

【出願番号】特願 平 11-311365

【国際特許分類】

B 0 2 C 4/30 (2006.01)

【F I】

B 0 2 C 4/30

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 10 日 (2006.5.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

チップ 2 3 は、超硬合金またはセラミックのような耐摩耗性材料で製作されており、その全体として円筒状に形成された円弧状の外周面には、それぞれ所定の形状に形成された複数個の溝 2 3 a が形成されており、内周面には、コア 2 2 に結合する滑らかな曲線で形成された凸部 2 3 b が形成されている。チップ 2 3 の凸部 2 3 b の形状は、底部を除いて、コア 2 2 の逆 T 溝状の凹部 2 2 b と同一の形状となっており、コア 2 2 の逆 T 溝状の凹部 2 2 b とチップ 2 3 の凸部 2 3 b とが全面で密着するように精密に加工することが必要である。そして、このように精密に加工したコア 2 2 の凹部 2 2 b にチップ 2 3 の凸部 2 3 b を嵌入し、相互に密着するように固定してチップの結合部を形成し、この結合部でコア 2 2 とチップ 2 3 とを一体に結合して固定する。